【提案項目】
35　警察官の増員による機能強化について

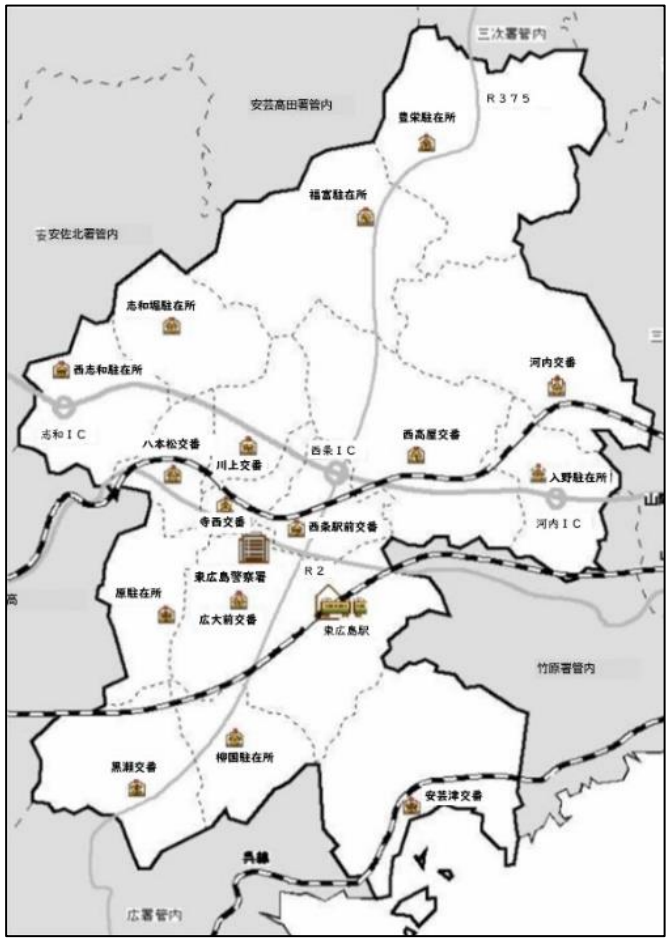
【提案要旨】東広島警察署警察官の増員

■提案事項

<u>○東広島警察署の警察官を増員すること</u>

　東広島警察署員1人当たりの負担は、近隣他市と比較しても大きい。

　また、バイパスの全通やスマートＩＣの新設などによる住環境の整備、本市への大手企業の本社移転等に伴う人口増加が見込まれ、それに伴う治安事象の増加も懸念されることから、警察官の負担が更に大きくなることは確実で、警察官の増員による機能強化が必要である。



【提案先：広島県】

東広島市の現状と課題・取組状況

35　警察官の増員による機能強化について

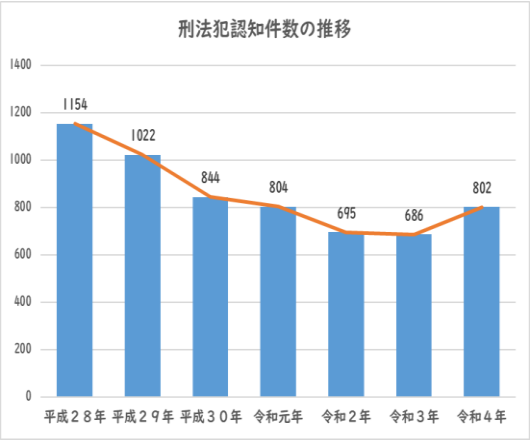
令和5年度の東広島警察署の警察官1人当たりの負担は、人口・刑法犯認知件数・交通事故発生件数のいずれにおいても、県内近隣市と比較して大きい状況にある。

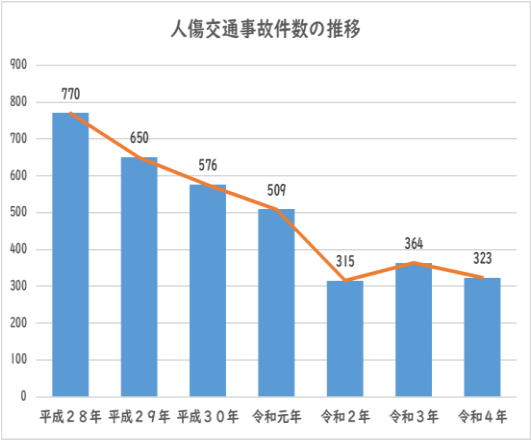
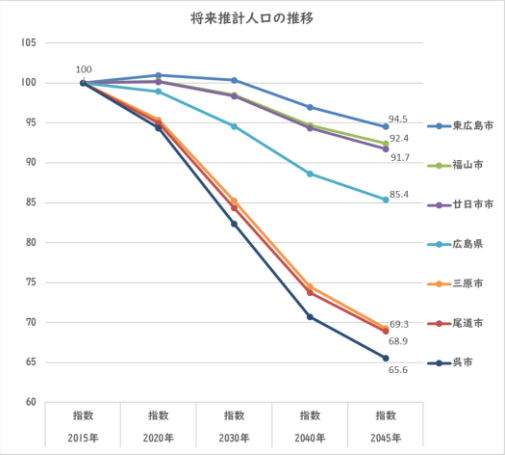
令和5年度警察官の負担

市域	警察署	定員（R5.4.1）		人口		刑法犯認知件数		人傷交通事故件数	
				人数	職員1人当たりの負担	認知件数	職員1人当たりの負担	発生件数	職員1人当たりの負担
東広島市	東広島警察署	193		198,032	1,026.1	802	4.2	323	1.7
呉市	呉警察署	185	計 305	205,055	672.3	906	3.0	271	0.9
	広警察署	120							
尾道市	尾道警察署	163		126,425	775.6	438	2.7	186	1.1
三原市	三原警察署	133		87,402	657.2	367	2.8	88	0.7
廿日市市	廿日市警察署	124		113,327	913.9	310	2.5	135	1.1

※人口：市区別推計人口（R5.1.1現在）
刑法犯認知件数：広島県警（令和４年中）
人傷交通事故件数：広島県警（令和４年中）

本市における刑法犯認知件数、交通事故（人傷）件数ともに、ここ数年減少傾向にあったが、下げ止まりもしくは反転する傾向が見られ、注視が必要である。





将来推計人口は他市と同様、減少することが予想されているが、減少幅は他市と比較して緩やかである。